

第2次匝瑳市総合計画策定に係る市民懇談会（子育て世代対象） 結果概要

- 開催日時 平成30年6月19日（火） 14時00分～15時15分
- 場 所 匝瑳市つどいの広場 つくし（野栄福祉センター2階）
- 参加者 12名
- 市出席者 （特別職）太田市長
（事務局／企画課）大木課長、江波戸主査、小林主査
（秘書課）大木課長、畔蒜副主幹

発言者	内 容
	<p>1. 開 会</p> <p>2. 市長あいさつ</p> <p>3. 自己紹介 ※市出席者紹介</p> <p>4. テーマ</p> <p>(1) 匝瑳市にこんな取組があるといいなと思うこと。</p> <p>《参加者からの質問・意見》</p> <p>参加者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防団について、子育て世代のお父さんが多く、練習に励むため、家にいる時間が1～2時間しかなく、シングルマザーの状態が日々続いている。消防団は12人いないと抜けられない制度があるため、抜けるのは約10年後になるであろうと想定している。その間にも子どもがどんどん成長していく。私は匝瑳市が地元ではないので自分の親には頼れないので子育てが大変。韓国の兵役みたいに、「何歳～何歳の間に何年間消防団に入る」という決まりがあれば、ずっと消防団に所属しなければならないという事が無くなり、少しは家庭に入ってもらえるのではないかと思う。大会を1年に1回ではなく、2年に1回にさせていただけると助かる。消防団は無くてはならない存在だとは思いますが、もう少し平等にして欲しい。 <p>市 長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 若いお母さん方の気持ちはわかる。そのような意見は「市長への手紙」にも来ている。全国的に消防団員が減っており、少しでも多く消防団員になってもらいたいと全国の自治体がお願いしている状態である。私から消防団の幹部の方に、家庭と育児のために練習が終わったらすぐに家に帰るよう伝える。消防団員の奥様は内助の功と言われているので、お父さんを盛り上げてもらいたい。 <p>参加者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防団の入団方法は勧誘以外に何かあるか。 <p>市 長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自主的に入る以外に年齢制限等の規制は無い。誰でも入れるようになっているが、それでも定員割れしている。 <p>事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防団活動が無い時は、ご主人は積極的に子育てに参加しているか。

参加者 参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 疲れ切っており、子育てに参加できていない。 ・ 私は現在、上の子どもが1年生で、真ん中と下にも子どもがいるが、家の前が県道のため、危なくて小学生が家から学校まで歩いて行けない。近くの集合場所まで送り、そこから歩いて行っている。自分の家から歩いて行けるように安全の確保をして欲しい。八日市場幼稚園を出ているが、年々人数が減っており、3歳児のクラスに今年は4人しかいない。入園者も一桁である。下の子ども八日市場幼稚園に入れたらと思っているが、これだけ少ないと他の選択肢を考えてしまう。出来れば幼稚園を盛り上げていただきたい。一番は交通の安全の確保、私はこの辺が地元ではないので分からないが、国道も人が歩いていないイメージがある。中学生は無理やり自転車で通学しているが、トラックもスピードを出して走っていて、道も狭いので危ない。そのような箇所が沢山あると思う。商店街も若い人が入れるような店があるといい。
市 長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通学・通園の道路は教育委員会と一緒にやっているので、危険な箇所をどんどん教えていただき、やれる所は努力していく。子どもの数については、幼稚園の子ども数は減っているが、保育園は多くなっている。市としても近い将来は八日市場幼稚園とのさか幼稚園と一緒にする方向で話し合うと思う。その後は、こども園として、幼稚園と保育園を一緒にして合併せざるを得ない時代にきている。幼稚園の園児が少なくなっていることは皆苦慮しており、幼稚園の教育が活発になるように努力する。人口減少、共働きで保育園の家庭が多い中、統合やこども園という形でやらなければならないと思っている。今後、子ども医療費は高校生世代まで無料になる。幼稚園・保育園の保育料は第3子以降は無料になる。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私は双子を育てているが、堀川地区は双子が多い。4月からこども園に入り、やっと子育てが落ち着いているが、初めての子どもが双子で子育てのサポートの選択肢があまりにも無くて辛い時期があった。旦那の両親と二世帯で暮らしているが、自営で農家をやっておりサポート出来る人がいない。シングルで双子をみる時間が多く、一人が病気で一人が元気な場合は大変だった。実家も遠く頼れる人がいない場合、他の市は「ファミリー・サポート・センター」という、市の中で手が空いている人がお手伝いに来るサポートがある。横芝光町にはある。形だけでもサポートがあると母親としては有り難い。シルバー人材センターの取り組みとして子育て支援の部門を作っていただくことは出来ないか。
市 長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ファミリー・サポート・センター」については、匝瑳市子ども・子育て支援事業計画の中に検討事項として入っている。良い形で実現出来るように努力する。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病児保育という選択肢も無かったので、病気になったらどこに預ければいいのか分からない。
市 長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ファミリー・サポート・センター」となると、人材や予算面の問題もあるので、成田市の例を調べてみる。シルバー人材センターではサポートが難しいとい

	う回答だったか？
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ シルバー人材センターでは例が無かったが、派遣してくれるという約束はしていただいた。
市長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ファミリー・サポート・センター」を立ち上げれば、シルバー人材センターの方でも入っていただける可能性はあるので、参考にさせていただく。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3人目を考えているが、金銭的に無理をしなければならない状況なので、お祝い金等があるといい。以前はあったようだが無くなったと言われた。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 以前、「こんにちは赤ちゃん事業」というものがあった。そのような意見はいただいている。現在庁内で検討する組織として「子育て支援対策委員会」があり、そこで経済的な対策を検討することになっている。今後、新たな方策を打ち出せるのではないかと考えている。
市長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各自治体で子育て支援に関しては様々な取組がある。旭市では、おむつを無料に近い形で支給されている。匝瑳市ではやっていないが、それに代わる施策で子ども・子育てに予算を回している。良いことばかりだと天井知らずになってしまうので、各自治体でも最高の施策として頑張っていることをご理解いただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第3子以降の保育料無料化は、今では近隣の自治体でも実施しているが、太田市長が始めたものである。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出産した後に有料で赤ちゃんとお母さんが泊まれる産後院があるといい。保健師・看護師がいて、夜泣きノイローゼになりそうな時にサポートをしてくれる所である。東京都中野区にはある。匝瑳市だけでなく、近隣に出来たらいいなと思っている。赤ちゃんを連れて行けるカフェが欲しいので市から推奨していただけないか。例えば、図書館が充実しているので、そこにコーヒーマシーンを入れて、座って絵本を読みながらおしゃべりが出来る部屋があるといい。絵本を借りて持ち返し、後日返すのは大変なので、その場で読んでその場で返却したい。図書館を有効利用したらいいのでは。
市長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館に子ども専用のスペースがあったと思うが。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ そういう所はあるが、お母さんがお茶を飲み、おしゃべりをしながら子どもを安全に遊ばせられる所が欲しい。図書館は静かにしなければならない所なので、絵本を読んでも気にしないといけないし、気を使う。
市長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1つ目は、少しハードルが高いと思ったが、2つ目の方は、やり方によっては可能なかもしれない。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て世代包括支援センターを来年4月に開設予定なので、それに併せて整えていければと考えている。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ シルバー人材センターに登録する程でもないお年寄りの方は沢山いると思うので、その方々に赤ちゃんのことを勉強してもらった上で面倒をみていただけると嬉しい。世代間の交流が出来たらお互いに嬉しいし、良いことだと思う。

	<p>(2) 匝瑳市を魅力あるまちにするために、「自分たちならこんなことができる。」 と思うこと。</p> <p>《参加者からの質問・意見》</p>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝市などのマルシェが定期的に行われているが、沢山、人が集まるので、イベントを増やしたらいいと思う。市役所の裏の公園は、市役所から借りるのか。簡単に借りられるのか。
市長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所である。イベントの際は色々とチェックが入ると思うが。運動やスポーツをするのは自由だが、イベントとなると許可が必要である。カラーズも最初は様子を見ながらだった。企画などが必要になると思う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的なイメージはあるのか。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ まだ、具体的なイメージはない。
市長	<ul style="list-style-type: none"> ・ そうさ記念公園では、カラーズのイベントや自動車ショーを開催し盛り上がったので、市としても良いイベントにはどんどん使ってもらいたい。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目玉になるものがあれば県外の人も来てくれると思う。
市長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企画があれば市へお願いします。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 何が出来るかは難しい。技を持っているわけではないので。
市長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 皆さんは、つくしとたんぼぼの両方を利用しているのか。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用している。地元ではないので集まる場所が分からない。集まる場所があれば企画をして出来ないことはないが、子どもが小さいので一人だと難しい。子どもを見てもう人がいないと中々出来ない。
	<p>例えば、流しそうめん・ツリーハウス・秘密基地等、自然が沢山あるので小さい頃にやってみたかったけどやれなかった事を企画して大真面目にやったら意外と大人も楽しめるのではないかと。住まいが春海の方なので工業団地が近く外国の方が多い。小さい頃から外国の方と交流出来る場があればいいと思う。特にヨーロッパの方は2, 3時間の移動時間は苦にならないようなので、そういう外国人に優しいまちになればもっと人が住んでくれるのではないかと。バーベキュー等をやっている所もあるようだが、もっと大々的に行い外国の方との垣根を低くする活動が出来たらいいなと思う。</p>
	<p>(3) 将来、匝瑳市がこんなまちになっているといいなと思うこと。</p>
	<p>《参加者からの質問・意見》</p>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 将来ではないが、公園の整備をもう少ししていただきたい。以前、椿海公園の丘の上に遊具があったが撤去されてしまった。また、野栄ふれあい公園の遊具が壊れているのかロープが張ってあり立ち入れないようになっている。
市長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一度怪我をした方がいるという理由もあると思うが、ロープを外せるように努力する。

参加者	・ 野栄ふれあい公園の滑り台のクッションの砂が減っていて危ない。
参加者	・ 野栄ふれあい公園のバスケットゴールの周辺で中学生くらいの少年が酒盛りをしているので、見回り等をしていただくと安心できる。
参加者	・ 近隣も含め日曜日に遊びに行く所が無い。家の中にずっといるお母さんは日曜日くらい外に出たいと思っているが、赤ちゃんを連れて行けるマッドがあるような場所が無い。公園はあるが、共有のスペースなのにゲートボールをやっているので居づらくて帰ったことがある。将来的には、行きやすい屋内の施設があると嬉しい。
市長	・ つくしとたんぼぼの開催はどうなっているのか。
事務局	・ 週3日開催の土日休みで、第1・3土曜日はたんぼぼで開催している。
参加者	・ 先日、そうさ記念公園のカラーズのイベントに参加したが、日陰になる所がなかった。子どもが少し休みたい時に日陰があるといいなと思う。
市長	・ あの公園については避難所になる事を想定して作っているので、障害物はなるべく無くすようにしている。実際は色々な意見があるので、将来的には検討しなければならない。
参加者	・ こちらに越してきたのが3年くらい前で、来てから車の免許を取った。それまでは市内循環バスにお世話になったが、市内循環バスは終わる時間が早い。まちを活発化しようとするならば、飲み屋が活発化しないと駄目だと思う。代行を使うが、飲み代と同じくらい代行の料金を払うことになる。例えば、バスの本数は少なくとも、金曜日と土曜日の夜に市内循環バスを走らせてみてはどうか。そうすればもっとお金を使うのではないか。道路が危ないので、例えば、自転車と歩行者と一緒に通行できるようにした方が車を運転する側としては安心である。自転車で学校に行く子がいるので、道路がクリーンになればいいなと思う。自転車の乗り方、自動車の乗り方の講習会があるといいのではないか。
市長	・ 道路交通法で歩道に自転車を走らせることは難しい。自転車側も、歩行者と車に対して安全な走り方をすべき。自転車道を作ればいいが。
参加者	・ 東京では大々的に自転車道を作らなくても、車道と歩道の上に色を付け進行方向の線を引いて分かりやすくした道がある。
参加者	・ 子どもを連れて出かけると、電車の中で騒いでしまい思うようにいかない時、「大変だよ」と声をかけてくれる人がいると嬉しい。自分の子育てが終わってそういう人を見かけたら声をかけてあげたいと思う。思いやりや助け合いが大事だと思う。
市長	・ 今の話と関連するかもしれないが、匝瑳市の小中学校の子どもは元気よく笑顔で挨拶をすると褒められている。それだけ学校等で教育されているからである。そういう子ども達が大人になれば、声掛け運動や親切心も増長されていくと思うので、匝瑳市は子どもから大人まで知らない人にも挨拶をすることが出来るまちになるよう努力をしていきたい。
参加者	・ 直接、市と関係あるかは分からないが、八日市場のお祭りはお神輿だけでなく、

市 長	<p>子どもが参加できるような子ども神輿や催しや企画があればいいと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> よかっぺ祭りでは、子ども神輿が出ている。野栄のふれあい祭りは、小さな幼稚園児も担げるお神輿が出ている。市は、お祭りにも力を入れているので、子どもも楽しめるようなものを目指すように関係者へ伝える。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> 野焼きが気になっている。おじいさんやおばあさんの家がやっていると、散歩するのに躊躇することがあるので、もう少しどうにかならないか。
市 長 参加者	<ul style="list-style-type: none"> 酷いような所があれば、市に窓口があるので伝えていただきたい。 国際交流がしくて、妊娠する前はずっと英会話サークルに行っていた。私には、それがストレス解消になっていた。子どもと一緒に外国の方と触れ合い、小さいうちから国際交流が出来たらいいのではないか。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> 子連れでも働ける場所がほしい。「ひまわり助産院」では、赤ちゃん連れで一緒に働ける環境がある。デイサービスがあり、おじいさんやおばあさんが赤ちゃんを見てくれているので、働きやすい環境が整っている。そういう所が増えてくれるといいと思う。
市 長	<ul style="list-style-type: none"> 託児の施設がそういう所があればいいということではなく、子どもを抱きながら仕事をするというイメージか。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> 1～2時間でも働きたいと思うので、そういう時に赤ちゃんをおんぶしながら働ける環境があるといい。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> おむつが沢山出るので、ゴミ袋代がもう少し安くなればいいと思う。駅の周辺が賑やかになればいいと思う。八日市場駅には「匝りの里」が出来たが、シャッターが閉まっている場所があるので勿体ない。飯倉駅は結構寂しい。飯倉はアパートが多く子育て世代が多いと思うので、ベビーカーで散歩に行けるようなお店等があれば、まちの活性化に繋がるのではないか。
市 長	<ul style="list-style-type: none"> ゴミは環境衛生組合で行っている。私とその組合長になっているので、安いに越したことは無いので努力させていただくが、運営を考えると中々難しい。都会と比べると高いが、近隣では安い方である。ゴミについては、袋ももう少し小さい方がいい等、ご意見を頂戴している。駅の活性化はまちの顔なので頑張りたいと思う。飯倉については、九十九里ホーム病院が元のエイトピアの敷地に4つの施設を作っている。こども園は完成しており、他に特別養護老人ホーム、サービス付高齢者向け住宅、コミュニティの場として集まれる施設に農産物直売所を作る構想もある。飯倉駅の近所は今後活性化していくと思う。フォローは市でやることになっているので、頑張らせていただく。
<p>(4) 今後の予定について</p> <ul style="list-style-type: none"> 次回 6月22日(金) 場所：匝瑳市つどいの広場 たんぼぼ 	
<p>5. 閉会</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>	